

## 令和5年度 成果報告会 ポスター発表一覧

開催日時	2024年3月29日(金) 10:00~16:00	開催場所	TMUギャラリー (南大沢キャンパス 牧野標本館別館 1階)
------	---------------------------	------	--------------------------------

## ポスター発表①: 10:30~11:30

ポスター番号	FS SP	学年	氏名	フリガナ	研究科	専攻(学域等)	研究題目
A-01	SP	D1	吉澤 林助	ヨシザワ リンスケ	人文科学研究科	文化基礎論専攻 歴史学・考古学分野	中近世移行期の都市・社会・権力ー長宗我部氏を中心にー
A-03	SP	D1	白井 詢	シライ ジュン	理学研究科	生命科学専攻	細胞内輸送メカニズムの分解制御を介した小胞分泌の新機構
A-05	SP	D1	土田 竜貴	ツチダ リュウキ	人間健康科学研究科	人間健康科学専攻 ヘルスプロモーションサイエンス学域	運動中の視空間情報は海馬に対する運動効果を媒介するのか
A-07	SP	D1	勝部 駿	カツベ シュン	システムデザイン研究科	システムデザイン専攻 航空宇宙システム工学域	人工衛星システムの健康状態を示す指標の定義と異常検知への応用
A-09	SP	D1	中谷 美晴	ナカタニ ミハル	都市環境科学研究科	都市環境科学専攻 観光科学域	太陽光発電所と半自然草原の共存可能性を探る: 再エネと生物多様性保全の両立に向けて
A-11	SP	D2	小野 龍一	オノ リュウイチ	システムデザイン研究科	システムデザイン専攻 インダストリアルアート学域	実物体操作による映像表現手法に関する研究
A-13	SP	D2	安田 雄佑	ヤスダ ユウスケ	システムデザイン研究科	電子情報システム工学域	多目的性と制約条件に対処する汎用ヒューリスティック最適化手法の開発
A-15	SP	D2	沢崎 薫	サワサキ カオル	システムデザイン研究科	システムデザイン専攻 機械システム工学域	血管壁モデルを用いた大動脈二尖弁患者における大動脈疾患発症メカニズムの解明
A-17	SP	D2	神宮寺 航一	ジングウジ コウイチ	人文科学研究科	社会行動学専攻 社会人類学分野	「共生」に作用する都市空間ー新宿区大久保地区の事例から
A-19	SP	D2	出口 仁理	デグチ マサミチ	理学研究科	数理学専攻	代数的手法による対称空間の幾何学
A-21	SP	D3	菱谷 怜	ヒシヤ リョウ	人文科学研究科	人間科学専攻 心理学分野	看護師の臨床判断における非意識的過程の役割に関する実験心理学的検討
A-23	SP	D3	笹原 優大	ササハラ ユウタ	理学研究科	数理学専攻	擬Riemann空間形内の等径超曲面の研究
A-25	SP	D3	齋藤 岳人	サイトウ タクト	人文科学研究科	人間科学専攻 心理学分野	“記憶の定着を促進する”和文書体の開発およびその効果の検討
A-27	SP	D3	原口 直登	ハラグチ ナオト	システムデザイン研究科	システムデザイン専攻 機械システム工学域	全身の身体負担分析に基づいた製品構造と身体姿勢の同時設計による身体補助装置の開発
B-29	FS	D3	武田 さより	タケダ サヨリ	人間健康科学研究科	人間健康科学専攻 作業療法科学域	若年者と高齢者の運動学習による脳内ネットワーク結合変化の相違
B-31	FS	D3	関所 優羽	ズショ ユウ	システムデザイン研究科	システムデザイン専攻 機械システム工学域	ハイドロキシアパタイト基人工骨の高機能化
B-33	FS	D3	王 鴻飛	オウ コウヒ	システムデザイン研究科	システムデザイン専攻 情報科学域	中国語の発音・字形・語順の特徴を考慮した中国語文法誤り自動訂正
B-35	FS	D3	松家 拓稔	マツカ タクミ	理学研究科	数理学専攻	測地カレントおよびサブセットカレントの研究
B-37	FS	D3	児玉 悠弥	コダマ ユウヤ	理学研究科	数理学専攻	Thompson群の亜種の幾何学的な性質について
B-39	FS	D3	星野 宏季	ホシノ ヒロキ	理学研究科	生命科学専攻	システイン残基に着目した新規シアノバクテリオクロムGAFドメインの探索
B-41	FS	D3	舛谷 亮祐	マサヤ リョウスケ	理学研究科	数理学専攻	超楕円曲線上の因子の表現から見る, 平面曲線配置のトポロジー
B-43	FS	D3	張 子正	チョウ シセイ	システムデザイン研究科	システムデザイン専攻 情報科学域	ESL学習者の学習支援に向けて自動で英語クローズ・テストを解答する研究

※研究題名については変更となる場合がございます。

## 令和5年度 成果報告会 ポスター発表一覧

開催日時	2024年3月29日(金) 10:00~16:00	開催場所	TMUギャラリー (南大沢キャンパス 牧野標本館別館 1階)
------	---------------------------	------	--------------------------------

## ポスター発表②：14:30~15:30

ポスター番号	FS SP	学年	氏名	フリガナ	研究科	専攻(学域等)	研究題目
A-02	SP	D1	梶原 拓人	カジワラ タクト	都市環境科学研究科	都市環境科学専攻 地理環境学域	精細および広域スケールで捉える仙台平野のクロマツ海岸防災林における生育環境の評価
A-04	SP	D1	石川 陸矢	イシカワ リクヤ	理学研究科	物理学専攻	細胞内における相分離パターンの形成メカニズム解明とその制御
A-06	SP	D1	村田 雄一朗	ムラタ ユウイチロウ	都市環境科学研究科	都市環境科学専攻 都市基盤環境学域	新規酸化剤を用いた高度浄水処理における消毒副生成物生成能と有機物の変容機構の解明
A-08	SP	D1	高橋 知未	タカハシ トモミ	理学研究科	物理学専攻	アルツハイマー型認知症に関わるタウタンパク質の相分離と線維化の解明
A-10	SP	D1	松田 孟大	マツダ タケハル	システムデザイン研究科	システムデザイン専攻 機械システム工学域	大規模数値流体計算による慣性マイクロ流体装置中の血流予測と血中細胞の輸送動態解明
A-12	SP	D2	金子 望美	カネコ ノゾミ	人文科学研究科	社会行動学専攻 社会学分野	ベトナムにおける創造経済概念の台頭と、都市空間にもたらした影響についての調査と考察
A-14	SP	D2	隈本 光	クマモト ヒカル	法学政治学研究科	法学専攻	法教育の意義についての再検討 ～「法的なものの考え方」の定義づけ～
A-16	SP	D2	石井 大地	イシイ ダイチ	システムデザイン研究科	システムデザイン専攻 機械システム工学域	靱帯付着部構造の最適設計性に関するバイオメカニクスの検討
A-18	SP	D2	近藤 天之	コンドウ タカユキ	人文科学研究科	社会行動学専攻 社会福祉学分野	マルチリートメントが小・中学生に与える影響についての構造分析
A-20	SP	D3	楠 拓也	クスノキ タクヤ	都市環境科学研究科	都市環境科学専攻 建築学域	居住系介護施設の最適配置の提案 一地域特性と医療・介護資源分布の関連を踏まえて一
A-22	SP	D3	鄭 傑	テイ ケツ	システムデザイン研究科	システムデザイン専攻 電子情報システム工学域	周波数/角度コンパウンドに基づく超解像平面波ビームフォーミング
A-24	SP	D3	坂本 晟学	サカモト アキミチ	理学研究科	物理学専攻	従来型の数値技法と比較し高い効率と高い汎化性を持つ多粒子系の機械学習型数値解析手法の開発
A-26	SP	D3	高森 太郎	タカモリ タロウ	システムデザイン研究科	システムデザイン専攻 電子情報システム工学域	SiCパワーデバイスを適用した半導体直流遮断器の研究
B-28	FS	D3	Muhammad Labiyb Afakh	ムハムマド ラビップ アファー	システムデザイン研究科	システムデザイン専攻 機械システム工学域	俊敏で多様な移動を行う鳥の調査と監視のための羽ばたきロボットへの応用
B-30	FS	D3	倉田 裕斗	クラタ ユウト	理学研究科	生命科学専攻	時計ニューロンからの情報伝達による記憶維持機構の解明
B-32	FS	D3	井口 有紗	イグチ アリサ	理学研究科	物理学専攻	超流動ヘリウムナノ液滴に内包させた極低温分子イオンの生成と分光研究
B-34	FS	D3	伊藤 風輝	イトウ フウキ	理学研究科	数理学専攻	AND-OR木均衡点の研究における群論的手法の展開と限界の克服
B-36	FS	D3	西村 勇輝	ニシムラ ユウキ	理学研究科	物理学専攻	中性子星合体による重元素合成に関する電荷交換反応を用いた多価イオンの分光的研究
B-38	FS	D3	西廣 響介	ニシヒロ キョウスケ	理学研究科	数理学専攻	Polycosecant数と関連するp進L関数について
B-40	FS	D3	西倉 瀬里	ニシクラ セリ	都市環境科学研究科	都市環境科学専攻 地理環境学域	干拓地における土壌生成因子の評価
B-42	FS	D3	SULTANAKHMET OV GRIGORII	スメタナフメトフ グリゴリー	理学研究科	生命科学専攻	タウ病変と神経毒性におけるMARK4の役割：マウスモデルでの解析
B-44	FS	D3	永井 敬大	ナガイ タカヒロ	理学研究科	生命科学専攻	大腸菌の低分子GTPase ファミリータンパク質YchF 欠失株の定常期における表現型

※研究題名については変更となる場合がございます。